

# 米中貿易摩擦と朝鮮半島和平

時間 2018年6月23日(土) 14:00~18:00

場所 京都大学吉田校舎時計台記念館2階、国際交流ホールI

使用言語  
日本語  
中国語  
(日本語通訳あり)

参加費  
無料

14:00-14:10 趣旨説明・劉 徳強 (京都大学経済学研究科教授・東アジア経済研究センター副センター長)

14:10-14:20 開会のご挨拶・江上雅彦 (京都大学経済学研究科科长・教授)

14:20-15:55 講演 I・廖 群 (香港・中信銀行(国際)チーフエコノミスト) **中国語+日本語通訳**  
「米中貿易摩擦の影響と行方」

15:55-16:05 コーヒーブレイク

16:05-17:00 講演 II・叶 芳和 (経済評論家) **日本語**  
「朝鮮半島和平プロセスと北復興計画支援の日本経済への影響 (仮)」

17:00-17:50 質疑応答・廖 群 (香港・中信銀行(国際)チーフエコノミスト)  
叶 芳和 (経済評論家)

17:50-18:00 閉会挨拶・藤井秀樹 (京都大学経済学研究科教授・東アジア経済研究センター長)

18:20-19:30 懇親会・会場：京都大学吉田校舎法経東館地下一階 みずほホールA・B  
参加費：¥2,000円 (東アジア経済研究センター支援会会員は無料、学生は1,000円)

## 講師紹介

### 廖 群



中信銀行(国際)チーフエコノミスト  
元中国国家計画委員会経済予測処所長、エコノミスト。スタンダードチャーター銀行エコノミスト、中信銀行副総裁を歴任、現在は同銀行チーフエコノミスト兼経済部総経理。マクロ経済分析及び中信銀行(国際)に関連する産業、市場及び戦略を研究。中国チーフエコノミストフォーラム理事、香港国際金融学会副会長などを兼務。オックスフォード大学経済学博士。

### 叶 芳和



経済評論家  
元(財)国民経済研究協会理事長。拓殖大学、帝京平成大学、日本経済大学大学院教授を歴任。主な著書は『農業・先進国型産業論』(日本経済新聞社1982年)、『赤い資本主義・中国』(東洋経済新報社1993年)、『走るアジア遅れる日本』(日本評論社2003年)、『新世代の農業挑戦—優良経営事例に学ぶ—』新書版(全国農業会議所2014年)など。一橋大学大学院経済学研究科博士課程修了。

※当日の参加も可能ですが、準備の都合上、参加ご希望の方は6月20日(水)までに氏名・所属・メールアドレス、及び懇親会参加の有無を東アジア経済研究センター事務局 (ceaes2010@yahoo.co.jp) にまでお知らせください。